

中堅管理者研修

柏開催

～さらなる成長への脱皮とマネジメントの向上へ～

※中小企業大学校では、新型コロナウイルス感染症の予防対策を進めております。
本研修は当対策を実施した上で開催いたします。詳しくはこちらをご覧ください⇒



研修のねらい

組織を支える中核となる中堅管理者にはさらなる成長が求められており、高い意欲をもって能力向上に努めることが組織に活力を生み、企業の成長発展へと繋がっていきます。

本研修では、新任管理者から中堅管理者へと脱皮し、より高いマネジメント能力を得ることをねらいとし、その土台である意識・意欲と組織をまとめる力を向上させることを学び、また、これらを自社へと波及させていくための自身の行動計画を作成していきます。

研修期間

2022年
1/19水、1/20木
2/22火

対象者

管理者層

- ・管理者として5年程度の経験を積んだ方（年齢にこだわらず、部下を持って数年経過した方を対象とする。）
- ・小規模な企業では、部下を持つリーダー職を対象として想定
- ・管理者としてさらなる成長を期待される方
- ・将来の幹部候補として期待される方

定員 15名

受講料 29,000円(税込)

柏商工会議所会員企業が受講する場合、補助(10,000円)が受けられます。

会場

柏商工会議所 3階 302会議室
千葉県柏市東上町7-18

研修のポイント

- ✓ 管理者としての一定のキャリアを積んだ中堅管理者が突き当たる壁を乗り越える方法を学びます。
- ✓ 同じような環境にいる他者との交流により、視野が広がります。
- ✓ 自身とは異なる他者との関係におけるさまざまな対応方法を学んでいきます。

月日	時間	科目	内容
1/19 水	9:20~9:30	オリエンテーション	
	9:30~16:30 (昼休 12時~13時)	管理者に求められる職務と役割	管理者に求められる職務と役割を学びます。 ・管理者(=リーダー)の役割 ・リーダーシップのスタイル ・リーダーに求められるもの ・リーダーにありがちな無意識の思い込み
1/20 木	9:30~16:30 (昼休 12時~13時)	自身のたな卸しと、目指すべき管理者像	管理者としての職務、役割を学んだ上で、自身のたな卸しを行い、目指すべき姿を検討します。 ・自身の棚卸し ・現状と目指すべき姿
	9:30~16:30 (昼休 12時~13時)	対人関係力と経営課題の統合的な解決力を高める1	部下のみならず、上司、同僚、社外関係者に対し必要な対人関係力や、業務をなしとげるために有すべき統合的な解決力への理解を深め、高めていきます。 ・論理思考をベースとした問題解決力 ・対話を活かしたコンフリクトマネジメント力(対立克服力)
2/22 火	9:30~16:30 (昼休 12時~13時)	対人関係力と経営課題の統合的な解決力を高める2	部下のみならず、上司、同僚、社外関係者に対し必要な対人関係力や、業務をなしとげるために有すべき統合的な解決力への理解を深め、高めていきます。また、インターバル期間中の振り返りを行います。 ・チームメンバーの力を引き出すエマジェネティックス理論(4つの思考スタイル、3つの行動スタイルからの考察)
	9:30~16:30 (昼休 12時~13時)	自立した中堅管理者としての行動計画	自己への視点だけでなく、自社の全体最適を俯瞰できる中堅管理者への脱皮に向けて、実効性の高い行動計画を検討していきます。 ・取り組みテーマの考察 ・行動計画の作成
	16:30~16:40	修了証書の授与	

インターバル期間：課題に取り組んでいただきます。

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介 (敬称略)



株式会社リンデン 代表取締役

中野 俊宏 (なかの としひろ)

慶應義塾大学商学部卒業後、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、日本コカ・コーラ株式会社などで、営業、マーケティング、ファイナンス業務に従事。顧客、社内他部門等多くの人との関わりの中で「人に自然と動いてもらうためのコミュニケーション・ジョンスキル」を磨く。その後、株式会社HRインスティテュートにて、人材育成コンサルティング活動に従事し、株式会社リンデンを設立し現在に至る。組織診断コンサルティングからの課題抽出、組織課題を解決するための人材育成研修まで一貫通貫のサポートを行なっている。これまでのセミナーの登壇日数は1,600日を超え、個人コンサルティングセッションによる1対1の支援も行う。これらを通じて、20,000人以上の社会人・学生の成長支援に携わる。日本生産性本部経営アカデミー講師。

申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。下記の「受講申込書」に必要な事項をご記入の上、FAX または郵送にてお申込ください。

※中小企業の定義はHP等でご確認いただくか、当校までお問合せください。**土業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。**
 ※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。応募状況は、HPでもご確認いただけます。

お申込み・お問い合わせ先

中小企業大学校東京校 企業研修課

〒207-8515 東京都東大和市桜が丘 2-137-5



※上記QRコードからお申込みできます。

URL <https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo>

TEL 042-565-1207 FAX 042-590-2685 E-mail to-kenshu@smrj.go.jp

受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の1.5ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講決定通知兼振込依頼書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。(恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください)

※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。
 ※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします。(2名を超える場合はキャンセル待ち扱いといたします)

柏商工会議所 交通アクセス



柏駅東口より徒歩8分
 柏商工会議所 3階 302会議室
 千葉県柏市東上町7-18

受講申込書 No.92 中堅管理者研修

切り取らずにこのままFAXしてください。受領後、「受付状況」欄に記載して折り返しFAXいたしますので必ずご確認ください。なお、新型コロナウイルスの感染状況により研修の開催を見合わせる場合がございます。その際は、受講料は全額返金致します。

柏商工会議所の会員の有無

会員

※柏商工会議所の会員の方は、柏商工会議所にお支払いただけます。柏商工会議所より「受講決定通知書兼振込依頼書」をお送りいたします。

非会員

※非会員の方は、中小企業大学校より、「受講決定通知書兼振込依頼書」をお送りします。

中小企業大学校 東京校長 あて

年 月 日

フリガナ			資本金	万円	従業員数	人
会社名			業種	E.製造業 I-1.卸売業 I-2.小売業 R.サービス業 D.建設業 G.情報通信業 H.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に()		
代表者	役職氏名		業種分類	9.食品 10.飲料 11.繊維 12.木材 13.家具 14.紙 15.印刷 16.化学 17.石油 18.プラスチック 19.ゴム 20.皮革製品 21.窯業 22.鉄鋼 23.非鉄金属 24.金属製品 25.はん用機械 27.業務用機械 28.電子部品 29.電気機械 30.情報通信機械 31.輸送用機械 32.その他製造業		
所在地	〒		主要取扱品目			
TEL		FAX	人材育成計画作成への関心		ある・ない	
連絡担当者	フリガナ氏名	部署	研修情報の入手先			
	担当者E-mail	役職	1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.県市等の機関誌 10.展示会等 11.その他 ()			
			東京校メルマガ発行時の送信可否		可・不可	

受講者情報①	フリガナ	年齢	性別	部署	受付状況①	受講いただけます 受講決定通知兼振込依頼書を開講の約1.5ヶ月前に事務連絡ご担当者様へ発送いたします。
	氏名	歳	男・女	役職 (役職を記載の上、該当区分に○) (代表者 役員 管理者 管理者候補等)		キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、ご連絡します。
受講者情報②	フリガナ	年齢	性別	部署	受付状況②	受講いただけます 受講決定通知兼振込依頼書を開講の約1.5ヶ月前に事務連絡ご担当者様へ発送いたします。
	氏名	歳	男・女	役職 (役職を記載の上、該当区分に○) (代表者 役員 管理者 管理者候補等)		キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、ご連絡します。

個人情報の保護について
 個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、主催機関及び共催機関で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者（業務委託先を除く）への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

反社会的勢力でないことの確約について
 当社（当機関）は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

FAX番号:042-590-2685

～ありがとうございました～